

# おんがら

NO.173

2014年11月発行

発行人：常田孝一郎（平成26年度会長）  
編集責任者：矢谷 賢司（トランスミッション向上委員会）  
編集委員会：トランスミッション向上委員会

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp

## 綱領

- 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
- 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。



鳥取県東部中小企業青年中央会

平成26年度テーマ「一致団結」

サブテーマ「継続は力なり。」

## T.S.Cの10年ビジョン

すべての青年経済人に必要とされる地域で一番の存在を目指して。次代を担う青年経済人としてのビジネススキルの向上をはかり、互いに信頼し合える一生涯の仲間づくりの場となること。会員企業の発展に寄与し、地域の経済を、社会を、豊かにしていく。それが、鳥取の青年経済団体をリードする、当会が目指す姿です。常に時代の先を見据え、この鳥取から高い志を持った経済人を輩出すること。地域に根ざし、ビジネスを行うすべての人の期待を超えて、最も必要とされる青年経済団体であり続けること。そこに当会の存在意義があると信じています。当会の活動を支えてくださる皆様に感謝し、青年らしい勇気と元気をもって、高い目標に挑み続けます。

## T.S.Cの4つの挑戦

- 1. ビジネススキルの向上をはかる。**  
仕事の進め方や考え方を学び合い、自らの資質の向上と自社の発展をはかります。
- 1. 信頼し、信頼される仲間をつくる。**  
互いに「夢」を語り合い、共に成長できる一生涯の仲間をつくりまします。
- 1. 新たなビジネスチャンスをつくる。**  
お互いの企業への理解を深め、強みを発見することで、新たなビジネスの機会をつくりまします。
- 1. 地域に根ざし、魅力ある活動をする。**  
会員としての誇りと自覚を持ち、鳥取をリードしていく青年経済団体を目指します。

## 会長あいさつ

会長 常田 孝一郎



「一致団結」を年度テーマに掲げ、7月の40周年記念式典を皮切りに、8月しゃんしゃん祭り参加、9月のワークショップ例会、10月の講師講演例会と目まぐるしく駆け抜けてきました。会員の皆さん、今年度の活動を楽しんでますか？

今年度のテーマを「一致団結」とした理由のひとつに、「T.S.Cの10年ビジョン」とその実現のためにリニューアルした行動指針「T.S.Cの4つの挑戦」の存在が大きくあります。40周年を迎え、今までの積み重ねられた伝統に感謝し、自らの存在意義をもっと明確に打ち出し、どのような活動をするべきかを考えなければならぬという一大決心がこの中に明文化されています。今年度テーマには、現会員がこの「ビジョン」と「4つの挑戦」を自分自身のものにできるよう、「一致団結して

気運を高めよう！」という意味も込めています。今一度皆で認識を深め、共感する機会を持ち、まとまることで、これからの10年を見据えたスタートの年にできるのではないかと考えていますので、引き続きよろしくお願いたします。

さて、11月27日には40周年記念講演会がいよいよ開催されます。沢山の皆さんにご好評のうちに、限られたチケットも売り上げ順調です。当日は満席で堀江貴文氏をお迎えしたいと思います。そして、当会は40歳を迎えました。講師としてお招きする堀江貴文氏も全くの同世代です。「40にして惑わず」という言葉がありますが、現実社会には惑うことも迷うことも沢山あります。まだまだ確固とした自分が出来上がっていないと自信が持てない場面もあるでしょう。その中で同じ境遇ではないにしろ、栄光も挫折も、そして再起も経験されている堀江氏からのメッセージは、私たちの大きな励みになるものと期待しています。今の自分と環境に満足せず、ますます自己の研鑽に努めたいものです。そしてこの記念講演会をご聴講いただく全ての皆様にとって、沢山の気付きや決心、これまで以上の良縁、そして多くの共感と感謝が生まれることを期待しています。

# 7月 創立40周年記念式典

40周年記念式典運営委員会

委員長 川口孝治

平成26年7月17日（木）、ホテルニューオータニ鳥取「鳳凰の間」におきまして平成26年度通常総会が開催され、また、「鶴の間」におきましてご来賓の皆様68名、OBの皆様51名、現会員99名、総勢218名という過去最大の規模で創立40周年記念式典祝賀会が盛大に開催されました。

約半年前より、40周年記念式典運営委員会では過去40年間の活動を振り返りながらご支援を頂いた皆様に感謝の意を表し、今後50周年に向けてどのようなビジョンを掲げどのような行動指針をもとに活動していくのかをプログラムの中心に据え、準備を進めて参りました。

記念式典の前半では、「40年の歩み」と題した映像を披露させて頂き、東部青年中央会の歴史を振り返って頂きました。また、記念式典の後半では、「T.S.Cの10年ビジョンと4つの挑戦」を常田会長に発表して頂き、東部青年中央会が常に挑戦し進化し続けていることを披露させて頂きました。これも、30周年時に掲げた「時代に挑み、次代を創る。」というキャッチフレーズが、この10年間の地道な活動の積み重ねの中

で確実に浸透してきた証であると感じました。改めて、東部青年中央会を築き上げてこられたOBの皆様とご支援を頂いているすべての皆様に感謝申し上げます。

祝賀会でもご来賓の皆様とOBの皆様が会場のいたる所で思い出話に花を咲かせ、大変盛り上がっている様子がとても印象的でしたし、多くの皆様にご臨席頂いたことを大変うれしく思う瞬間でした。

予定時刻をあまり超過することもなく盛会のうちに閉宴を迎えることができましたのも、会員の皆様をはじめ40周年実行委員の皆様、そして40周年記念式典運営委員の皆様が一致団結しホスト役に徹して頂いた賜物であると感謝致します。

最後になりますが、この創立40周年記念式典祝賀会開催の経験が、東部青年中央会会員としての矜持を今まで以上にしっかりと持つことができるようになったと感じて頂ければ幸いですし、50周年に向けた活動の弾みとなることを祈念致します。



# 8月 しゃんしゃん祭例会

トランスミッション向上委員会  
委員長 矢谷 賢 司

平成26年8月14日（木）、鳥取の夏！鳥取しゃんしゃん祭に今年も8月例会として参加いたしました。

例会テーマを「一致団結！傘の舞！」サブテーマ「創立40周年！夏の夜空に大輪の華を咲かせよ」を掲げ昨年に続き、基本踊り2曲、オリジナル踊り2曲の4曲で挑みました。

壮行例会にて、皆さんに激励を頂き望んだ今年の鳥取しゃんしゃん祭は、50周年ということもあり、特別イベント「ギ

ネス世界記録の挑戦」というイベントが有りました。青年中央会連も参加し、一致団結し見事ルーマニアの記録「1,461人」を超え「1,688人」ギネス記録を達成いたしました。

当日は踊り子は4時集合と早い集合時間ではありましたが、見事な傘の舞いを披露することができ、非常に盛り上がる例会となりました。

会員の皆さん、また家族・OBの皆様のお陰で大成功に終わることができ、感謝でいっぱいです。有難うございました。



# 9月 ファシリテーションを用いて 委員会内の一致団結を!

ほうれんそう徹底委員会  
委員長 倉光 義和

9月例会は、平成26年9月18日(木)、とりぎん文化会館第二会議室にて開催いたしました。「ファシリテーションを用いて委員会内の一致団結を!」をテーマに、元青年中央会会員でファシリテーターとしても活躍されている井田広之氏を講師にお招きして、今年度の年度テーマ「一致団結」を各委員会内で体感していただきました。各委員会の短歌とロゴを作成する過程で、皆様が自身の所属する委員会の年度テーマと活動方針を、再度理解していただける機会になったのではないのでしょうか。完成した短歌とロゴはどの委員会も素晴らしい、今後の委員会活動に活かしていただきたいと思います。

皆様が良く考え、話し合い、形に残る作品を創る過程の中に「一致団結」した瞬間があったと思います。そして年度テーマのサブタイトルでもあります「継続は力なり」を実行して、会全体の「一致団結」を目指しましょう!本例会にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



快和力委員会	ほうれんそう徹底委員会	管理者養成委員会	チーム和ーク委員会	クリエイティブ委員会	トランスミッション向上委員会
<p>つばかりを つくる力が 聴く力が 心をひらく</p> <p>快和の力</p>	<p>仲間との ほうれんそうを はぐくんで 一致団結</p> <p>円陣の和</p>	<p>オルバディ 黒子に撒して 共に歩つ 自からつろこの ナイスホスピタリティ</p>	<p>「和」を目指し 本音を出せて 仲良くて 連格先がへん増える</p>	<p>花祭り 咲いた笑顔に 夢を創造</p>	<p>共に伸び 共に現はた ぐくほえて 魅力はえて</p>

# 10月 組織を活性化する チームビルディング

チーム和ーク委員会  
委員長 谷川 裕美

10月例会では、チームビルディング等の研修を数多くなさっている人材コンサルタント・田中和彦氏を東京からお招きして、「組織を活性化させるチームビルディング」という演題でご講演を賜りました。

6月より、「外部講師をお招きしチームビルディングに関する本格的な講師例会を実現して、会員の皆様と青年中央会にプラスとなるいい例会にしたい!」と考え準備に取り掛かり、様々なご縁と運のお陰で、7月初めには田中先生のご快諾を得て、この度の10月例会を実現できました。



会員の皆様のご協力のお陰で予定通りに進行できたこと、八木県出向監事の活躍のお陰で場も温まりいい雰囲気でも講演を進められたこと等、会員の皆様のご協力に大変感謝しております!

お客様をお招きする例会、また時間的にもタイトな例会でしたが、チーム和ーク委員会一丸となって、お客様への接遇とスムーズな運営が実現できたと思います。

様々なご縁と運だけでなく、素晴らしい委員会メンバーと気にかけて応援して下さる先輩方に恵まれ、私は本当に幸せ者です♪10月例会に関わってくださった全ての方々へ感謝の気持ちでいっぱいです! どうもありがとうございました!!!



## TSC-FC

世話人 坂本憲一

今年度からTSC-FCの世話人を務めます坂本です。よろしくお願ひいたします。今期の初練習は9月5日に行いました。いつもお世話になっている他チームの練習に合流させて頂き、皆で気持ちの良い汗をかきました。転勤の為、今回が最後の参加になった乾さん、久本さん、新天地でもご活躍されることでしょうか。皆で応援していますよ！



## ブルーマリーンズ

会計 松島祐一

「プレイボ〜ル♪」

去る平成26年9月20日に東・中・西野球部で北口監督ご卒会記念ゴルフコンペとその翌日に北口監督送り出し親善試合を行なって参りました！

ゴルフは総勢15名の参加で大山平原の速いグリーンに幹旋苦闘しながらも終止和やかな雰囲気でした！その後も懇親会・2次会と盛り上がり過ぎて腹筋崩壊。。。(汗)やはり感動と笑いは現場にある事を再確認しました。(笑)親善試合は秋晴れの中、東部と西部の伝統の一戦でもありガチンコ対決。

序盤は1点を争う均衡した試合展開でしたが中盤から東部に集中打が出て結果は9対4。両チーム全員参加で思い出に残るメモリアルゲームでした！

最後に北口監督、そしてゴルフ幹事の竹ノ内さん、懇親会・野球幹事の今川さん。ホスト地区と言う事でお気遣い・段取り等を頂きましてありがとうございました。参加された東・中・西部の会員の皆さん本当にお疲れ様でした！



## 限界ラバーズ

ラン 長谷 忠

今年度クリエイティブ委員会の委員長を務めさせていただいております長谷です。

平成26年7月20日に行われた第34回皆生トライアスロンリレーの部(監督松岡秀樹・スイム3km西尾崇・バイク145km上野大輔・ラン42.195km長谷忠)を、『青中限界ラバーズ』見事ゴールしました！

振り返ってみると、もしこれがリレーではなく個人のマラソンだったら20kmの折り返し地点でリタイヤしていたと思います。

ゴールできたのは「男気の詰まったタスキを絶対にゴールへ運びたい！」という想いと、応援にかけつけてくださった牧浦直前会長、常田会長、清水副会長、森原地区監事、谷川委員長、そして、運営の方やボランティアの方の素晴らしいサポートのお陰です。ありがとうございます。

人間本気になれば限界を超えることができるもんですね(^^)次回は、バイク上野大輔君の感想をお伝えします。



## ラーメン倶楽部

書紀 谷口 毅

僕が生きる意味とはなにか？何のために喜び、誰のために悲しむのか？

時は流れる。激しく流れる。子供は大人になり、大樹は切り株になり、山から湧き出た清水は海へと注ぐ。あざ笑うかのように、時は流れる。

ラーメンを食べながら、僕は気づく。メンマが血液になり、小麦が麺になり、そして私の力になるように。僕という存在は世界を巡り。宇宙になり。そして永遠となる。

だから、僕はラーメンを食べる。はるかに遠い夕暮れと、一つになるために。

## Information

### 新入会員紹介

石河英直会員、中嶋米穀株式会社 クリエイティブ委員会  
山下英紀会員、三井生命保険株式会社 クリエイティブ委員会  
橋本尚之会員、橋本建築 クリエイティブ委員会  
宮本敏行会員、株式会社宮本外装 クリエイティブ委員会  
岩崎宗一会員、株式会社サンマート 快和力委員会  
福永淳浩会員、三井生命保険株式会社 トランスミッション向上委員会  
中川琢三会員、株式会社ダスキン鳥取 管理者養成委員会  
川口健吾会員、株式会社ジャパンファームオークション 管理者養成委員会

### 新社屋落成

・岡 大輔会員  
女性専用脱毛専門店  
(フルルをオープン)  
(ローソン鳥取大学駅前  
移転オープン)

### 結婚報告

上野大輔副委員長(管理者養成委員会)



●青年中央会オフィシャルフェイスブックページを開設しました。  
●中央会活動をメインに発信し、おそろにはない新たな情報発信で中央会をPRしていきます。  
●いまず「いいね!」を押すべし。  
●東部青年中央会 facebook で検索!



### 編集後記

7月から委員会が始まり、あっという間に11月になっていました！40周年の事業も大詰めに入ってきました。皆さん体調には気を付けて万全の体制でこの一年間を臨んでいきましょう。